

## 林農林水産大臣が 「和船」の特別展示を視察



消費者の部屋を視察する林農林水産大臣

6月14日に林農林水産大臣が消費者の部屋を訪れ、「和船」に関する特別展示を視察しました。

農林水産省「消費者の部屋」は消費者の皆様とコミュニケーションを深めるために、農林水産行政や食生活などについて情報を提供し、週ごとに幅広いテーマを取り上げた特別展示を行っています。

6月10日から6月14日には、「和船を見る 和船に乗る 和船を漕ぐ」と題し、和船模型や船着き場のジオラマ、関係NPOの活動を紹介するパネルの展示等が行われました。

かつて江戸の物流を支えた舟運は、他の輸送手段の発達等により廃れてしまいましたが、日本の伝統的な木造船である和船の建造技術は遙か江戸から現在まで連続と受け継がれています。



展示された和船模型の一部

## 役職の名称

ちょっと、というか、かなり古くなってしまいましたが、7年ほど前、某民放テレビ番組で「農林水産省にはきのこ係長がいる」と紹介され話題になったことがありました。

雑学を紹介するその番組では、堅いイメージの役所に「きのこ係長」という、なんとなくかわいらしい響きの役職がミスマッチして、おもしろがられたようです。

当時、多くの職員がこの番組を見て、違和感なく受け入れていた「きのこ係長」という名称がおもしろがられたことを新鮮に感じるとともに、省内には、「きのこ係長」と同じように農畜産物や水産物の名称等を直接冠した役職がほかにもあったので、「あの係名の方がもっとインパクトがあるのではないか」といった会話がそこそこで交わされました。

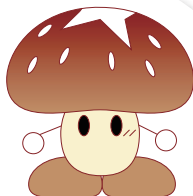
さて、「きのこ係長」ですが、その後職員の代替わりは重ねてきたものの、林野庁特用林産対策室に健在です。7月7日の「乾しいたけの日」を通じた取組など、他の室員とともに安全、安心なきのこが皆様に届くよう奮闘中です。

## 林野庁 プレスリリース

6月6日	「平成25年度 第1回 木材需給会議」の開催及び一般傍聴について
6月7日	「平成24年度森林・林業白書」の公表について
6月12日	きのこ原木の需給状況(平成25年5月末時点)
6月17日	木材利用ポイントの発行・商品交換の開始について
6月22日	「富士山」の世界遺産一覧表への記載決定について(速報)
6月22日	「富士山」の世界遺産一覧表への記載決定について(第二報)
6月26日	加治屋農林水産副大臣の「木材利用ポイント開始イベント」出席について
6月28日	「平成24年木材需給表(用材部門)」の概要について
6月28日	日中民間緑化協力委員会第14回会合の開催について



ほっしーくん



うまみちゃん

きのこのおいしさを伝えるうまみちゃんと、原木しいたけを広めるほっしーくんも奮闘中。

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



本誌に使われている紙は、日本の森林を育てるために間伐材を積極的に使用しています。